

情報管理システム機器更新業務仕様書

1 件名

情報管理システム機器更新業務

2 内容

大阪湾広域臨海環境整備センター（以下「センター」という。）が、情報管理システムで使用するサーバー機器の購入

3 納期

令和6年8月30日（金）

4 納品場所

センター本社

大阪市北区中之島2丁目2番2号

大阪中之島ビル 9階

5 購入物品

種類	数量
サーバー機器	2式
接続ケーブル	
FCケーブル	4本
コンソールケーブル	2本

なお、詳細については、別紙「サーバー機の仕様」による。

6 納入作業及び納入スケジュール

納入作業は、納品前に必ずセンターと打ち合わせを行い、納入日時は、納入についての打ち合わせの結果、決定する。

7 保守等

(1) 保守対応

- ①障害内容を確認し、直ちに交換、修理等により対応すること
- ②各機器は5年間のオンサイト保守を含むものとする。
- ③保守の窓口を明確にし、機器の故障等により修理を必要とする場合には、速やかに専門技術者等を派遣し、正常な状態に復旧すること。

(2) 対応時間

原則、平日9時から17時30分（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

(3) 作業に関する留意事項

- ①交換機器については、機器出荷前にエージング試験による負荷試験の実施、完成品の装置に対して、機能試験(組立て後のメモリ、CPU、ハードディスクの機能試験、電源 ON/OFF 試験、連続通電テストなど)を行った製品を納めること
- ②障害修復で部品交換後、ファームウェア更新が必要な部品について保守対応の中で更新作業を実施すること
- ③検証済 BIOS、ファームウェア、ドライバの組合せをサービスパックとして提供すること
- ④BIOS/ファームウェア/ドライバに不具合が発生した場合、緊急パッチ(改良版)の提供を行うこと
- ⑤保守交換後のハードディスク(または SSD)は、センターシステム担当者へ引き渡すこと
- ⑥本システム管理業者との連携を密に行い、円滑な協力体制を構築する等により、復旧時間の短縮に努めること。また、必要な場合は本システム管理業者と共同作業により修理等の対応をすること。
- ⑦調達物品に障害が発生した場合、障害発生箇所を把握し、問題点の切り分けを行うこと。また、障害となった原因を調査・確認し、必要に応じて各メーカーへの手配を行うこと。

(4) その他

- ①保守拠点、サポートサービス(Q&A、障害受付)拠点は日本国内に設置されていること
- ②5年間以降の保守延長については、部品供給状況により別途相談とすること（機器出荷より最長7年）可能であること

8 納品物品等に係る提出書類

(1) 契約締結後、速やかに次の資料を提出すること。

納入物品ごとに仕様要件とこれに対応する選定機器仕様を並列に明記した資料

(2) 納品後、次の資料を完成図書として提出すること。

① 物理構成（各種ボード導入状態等）を記載した資料

② 別紙「サーバー機の仕様」において保守期間の条件を示したものについては、当該保守期間を証明する資料

③ 上記のほか、納品物品の保守管理に必要な資料（メーカー保証書等）

(3) 完成図書等の資料は、日本語版または日本語が分かる資料を添付して提出すること。

9 納品方法等

①納品にあたっては、事前にセンターと密接に連絡調整を行い、納品日時、納品方法について、センターの指示に従うこと（納品が休日の場合でも対応可能であること）。

②納品時は、受注者が納品個数等の確認を行うこと。

③納期後から1カ月の間に不良品等があれば、直ちに交換すること。

④その他、納品にあたって生じた疑義等については、センターに確認を行い、その指示に従うこと。

10 秘密の保持

受注者は、本契約の履行にあたって知り得た情報の一切を第三者に漏らしてはならない。

サーバー機の仕様

項目	仕様	機能条件
筐体	1Uサイズ	
CPU	Xeon Gold 6226R 2.9GHz	・16コアとし、CPUは2台搭載すること（16コア指定）
メモリ	128GiB以上	
ハードディスク	300GB	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットプラグ対応 15krpm 2.5型 SAS ハードディスクを2本以上搭載し、ハードウェアRAID構成でRAIDレベルは「RAID1」で構成すること。 ・リザーブディスクは別途準備、搭載し、障害発生時は自動で切替できること （SSD(Solid State Drive)で構成をする場合は、保守期限内にSSD書込寿命が来ても保守の追加費用が発生しないようなサービスを付与しておくこと） ・実効容量は279GB以上あること ・RAIDコントローラのキャッシュメモリは2GB以上であること ・サーバを停止することなくハードディスクの交換、復旧をさせることが可能なこと
LANポート	4ポート以上 別途、管理サービス用1ポート以上	・1000BASE-Tを4ポート以上実装すること。 管理サービス用LANポートは別途1ポート以上実装させること
増設ボード	Fibreポート2ポート以上	・Fibreボードは1サーバあたり2ポート以上実装しPCIカードレベルで冗長化されていること
内蔵ドライブ	DVD-ROM以上	・筐体に内蔵すること
電源・ファン	冗長構成	<ul style="list-style-type: none"> ・電源ユニット、ファンは2個(冗長構成)であること ・電源は「100V」「200V」両方対応可能であること。電源ケーブルも両方対応可能であること
接続ケーブル	FCケーブル 4本 コンソールケーブル 2本	・既存ストレージ装置と接続する為のFibreケーブル(OM3規格以上、LC-LCコネクタタイプ)を4本構成に含めること
		・既存のコンソール端末(GQ-xRLx7252x)装置へ接続する為のコンソールケーブルを2本構成に含めること
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・既存ストレージ日立G150と接続が保証されており、接続・サポートを含めて問題がないこと。不具合等は導入業者が責任をもって対応すること。 ・VMwareでの動作が保証されているハードウェアであること ・RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応していること ・サーバ装置に組込まれたOS環境に依存しない管理ツールにてサーバ管理が行え、且つ複数サーバの一括管理が行えるリモートコンソール機能を構成に含めること ・BIOSの言語、時刻は日本仕様化されていること ・装置を管理する管理ソフトウェアにおいて、サーバ起動時および稼働中のファームウェア改ざん検証機能が備わっていること ・メーカーホームページ等で騒音に関する表記がされていること ・機器は全て組みあがった状態(完成品)で納入すること。中古品ではなく新品であること